

「たからばこ」



～第2層生活支援コーディネーター向け第7号～

地域の支え合い情報紙「たからばこ」は、地域で頑張っている第2層生活支援コーディネーターの皆さんに向け、第1層協議体（関係者ネットワーク会議）の内容や各地区での活動の様子などを中心に紹介し、地域福祉活動の推進に役立てていただくために、年数回程度の発行を予定しております。

今回は、7月に行った令和6年度第1回関係者ネットワーク会議の報告と地域訪問での出会いをお伝えします。



今回の関係者ネットワーク会議は、どんな内容だったの？



生活支援体制整備事業の目的： 単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となり、関係機関の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくこと。

簡単に言うと「**地域づくり（高齢者が安心して暮らし続けられる地域を作っていく事業）**」

活動計画：

中期的な取り組み（1～3年）

ニーズ・資源把握

- ・生活支援サービス集
- ・地域資源マップ

住民主体の活動支援

- ・お宝発表会
- ・協力したい・できる人の活用方法の検討

その他

- ・福祉法人との連携

長期的な取り組み（5～10年）

多様な主体による生活支援の充実

- ・移動支援、買い物支援、除雪支援、防災等に関するニーズ対応





- ・「生活支援サービス集（仮称）」の掲載内容
- ・「ネットワーク会議参加者事前アンケート」より
について活発な意見交換や情報共有をしました



サービス集は、民間の資源も含め、日常の生活支援に繋がるサービスを一覧化したもの



長岡市は、様々な福祉サービスや施策が沢山ある。こうしたものをいかに「必要な人」に伝えるかということも考えないといけない。

地域福祉の仕事に就いて初めて知った制度やサービスも多い。まずは、今あるものを洗い出して仕分けをしてからでないと

「名称」も「つかおーれ」「たすかるブック」はどうか



緊急時あんしんカード（携帯版）について



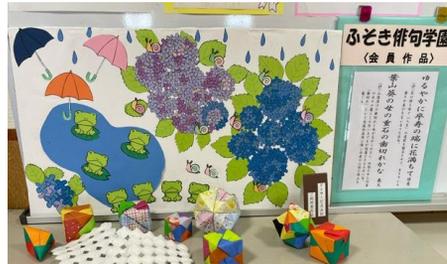
この「緊急時あんしんカード(携帯版)」は、いざという時に役立つ情報をあらかじめ記載しておくことで、市民の安心な暮らしを支える取り組みです。フェニックスネットと併せてどなたでもご利用いただき、このカードを外出時に、財布やカバンに入れておくことで、救急時・災害時において、医療情報や緊急連絡先等の確認をすることができ、迅速な救急搬送や、応急処置につながります。



地域のお宝紹介



情報発信！（山通コミセン）



地域福祉事業所さんが毎月飾りに
（富曾亀コミセン）



わかりやすく地区社協活動の紹介
（新組コミセン）



ふれあいの集いでの防犯講座
（六日市コミセン）



会食会 & 地域散策
（新町コミセン分館）

これからも、地域の素晴らしい
取組等の情報をご紹介します



発行： 長岡市 長寿はつらつ課 令和6年8月

製作： 長岡市社会福祉協議会地域福祉課 生活支援コーディネーター 松浦